

株式会社エムテック

茨城県ひたちなか市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

(株)エムテックを中心に若手経営者 10社による共同受注体「GLIT」を設立し、地域完結型サプライチェーンを確立

- 同社が中心となり、中小企業 10 社による異業種共同受注体「GLIT」を確立
- 精密切削加工技術を活かし、医療分野等の成長産業分野及び海外市場への進出
- 共同受注体「GLIT」による第 4 次産業革命を見据えた新しいビジネスモデルを構築

企業基本情報

所在地	茨城県ひたちなか市津田東 2-1-3
電話/FAX	029-272-4310/029-275-1750
URL	http://www.m-tech61.com/
代表者	代表取締役 松本 徹
設立	1961年
資本金	1,000万円
従業員数	30人



会社概要

創業以来、旋盤による小物丸物の加工を行っており、現在は NC 旋盤設備による加工分野で品質とコスト力を武器に自動車部品の生産を主に行っている。サポイン事業を活用し、体内に入るような微細長尺部品の技術開発を行う等、医療機器業界への参入に注力している。2013年には独デュッセルドルフ市内への関連法人設立、医療系 ISO13485 の取得によって、遠隔操作型手術用ロボットの精密部品や鉗子などの医療系精密部品を輸出しており、積極的に欧州に展開している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 中小企業 10 社による異業種共同受注体「GLIT」の確立

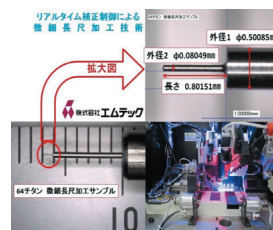
異業種共同受注体「GLIT」は、中小企業一社では参入することが困難である成長産業分野へ共同での参入を目指し、中小企業 10 社の若手経営者が集まり、同社社長が中心となって設立。GLIT には、切削、プレス、設計、組立、鋳造、板金加工、ネジやバネの微細加工など各分野において、高い技術力を有する企業が参画しており、各企業とも、ものづくり補助金を活用した設備投資や、国内をターゲットとした販路開拓などを積極的に取り組んでいる。



参加企業の技術を活かした精密焼き鳥 (TV 番組で紹介)

▶▶▶ 国際的に通用する体制強化・多様な市場の獲得

ドイツの展示会 (COMPAMED、electronica) への出展や、RIT 事業による現地クラスター (企業群) との産業交流、現地への関連法人立ち上げなどにより海外への販路開拓に取り組んでいる。また戦略的基盤技術高度化支援事業を活用した技術開発や、ものづくり補助金を活用した設備投資などのアクションにより、従来得意とする自動車関連部品以外にも医療機器市場への参入など、販売チャネルの多角化による体制を構築。



サポインにより開発した微細長尺加工技術

▶▶▶ 設計開発・試作・量産まで一括対応できるソリューション力

同社が有する強みを見える化することで、地域全体としての強み (技術、品質、コスト、納期など) を最大限に活用することが可能。共同受注体「GLIT」は、設計開発・試作・量産まで一括対応を可能とし、医療・介護関連としては、放射線測定用ファントムや、病床見守りシステムといった装置について設計・開発の受注実績を有している。一大手企業に依存しない第 4 次産業革命を見据えた、企業城下町の新しいビジネスモデルを構築。



放射線測定用ファントム